

大垣市図書館だより

平成31年
2月号

<https://www.ocpl.ogaki.gifu.jp>

〒503-0911 大垣市室本町5-51



図書館で暮らしを創ろう



make your Life & our Culture !

★2月の覚書★

【月の呼び名】陰暦2月の異称は「如月」。暦のうえでは春になるものの、まだ寒さが残り、着物を重ねて着る意味で同じ音の「着更着」「衣更着」から派生したという説にもうなずけます。ほかに「麗月」「梅月」「初花月」「梅見月」「殷春」「仲春」「雪消月」「木芽月」「小草生月」など。

【旬のもの】魚では、こはだ。ほかに、あじ、あさり、あなご、あんこうと、「あ」が頭につくものが多い。独特の苦味がクセになる早春の山菜、ふきのとうは、天ぷらや和え物に。

【2月の気象】北国での雪崩や凍害、低気圧が太平洋岸を東進するときの関東地方などでの思わぬ積雪もありますが、中旬を過ぎると、北陸など日本海側の地方でも大雪の可能性がほとんどなくなり、徐々に晴れ間も出て、春到来への期待が高まります。季節が動いている、その息吹を実感できる月です。

※出典:「日本の365日季節の道しるべ」 日本気象協会/著

2月の本

今月の展示コーナーの中から、おすすめの本のご紹介です♪

「2019本屋大賞 ノミネート作品」

NEW

4/9に発表予定の本屋大賞のノミネート作品が発表されました。ノミネート作品の著者の作品を展示中です。



愛なき世界
913.6/ミウ
三浦しをん/著
中央公論新社

予約
できます

2階一般閲覧室

「第160回芥川賞直木賞 決定！」

NEW

芥川賞は上田岳弘さん「ニムロッド」と町屋良平さん『1R1分34秒』、直木賞は真藤順丈さん『宝島』に決定しました。候補者の作品もあわせて展示中です。



宝島
913.6/シン
真藤順丈/著
講談社

予約
できます

2階一般閲覧室

「冬を楽しむ」

～Homemade Sweets～

温くなる料理を作ったり、ストールでおしゃれしてみたり、冬を楽しんでみましょう。そして2月14日はバレンタイン。手作りお菓子里に挑戦してみませんか。



かくれんぼケーキ
596.65/シモ
下迫綾美/著
日東書院

1階家族の暮らし応援コーナー

「認知症との 付き合いかた」

NEW

認知症は、身近な病となっています。症状が出たらどうすればいい？本人とどう接したらいいの？そんな本を集めてみました。



認知症よい対応・わるい対応
493.758/ウラ
浦上克哉/著
日本評論社

1階生活情報コーナー

「絵本で世界をめぐるみよう！ あなたはどこの国へ行ってみたい？ロシア編」

NEW

今回はロシアの絵本を紹介します♪



おだんごばん ロシアの昔話
EN/セタ
せたていじ/やく
福音館書店



1階児童閲覧室



所蔵品展

新春・初夢展

- 期間：1月5日(土)～ 3月28日(木)
- 場所：3階郷土資料室 展示コーナー

今回の展示では、初夢で縁起が良いものが描かれた資料を紹介します。

初夢で縁起が良いもの

- 一 富士(不老長寿)
- 二 鷹(出世栄達)
- 三 茄子(子孫繁栄)
- 四 扇(商売繁盛)
- 五 煙草(運氣上昇)
- 六 座頭(健康)



『新明解故事ことわざ辞典』三省堂、2016 より

虫賀六符筆「ライオンと富士」

かがやきはるのおはなし会

「かがやきライフタウン大垣2019 春のつどい」が、大垣市スイトピアセンターで2/23・2/24に開催されます。イベントのひとつとして、お話しの会『大きな樹』による“おはなし会(読み聞かせ)”が行われます。

親子でお楽しみください♪

- 日時 平成31年2月23日(土)・2月24日(日) 午後2時～2時40分
- 場所 大垣市立図書館1階児童閲覧室 おはなしコーナー



予約ベスト5！(2018/12/16～2019/1/15)

予約
できます

<一般>

1	昨日がなければ明日もない	宮部みゆき
2	静おばあちゃんと要介護探偵	中山七里
	本と鍵の季節	米澤穂信
4	キンモクセイ	今野敏
	一切なりゆき	樹木希林

<児童>

1	おしりたんてい フツッゆきやまのしろいかいぶつ?	トロル
2	みえるとかみえないとか	ヨシタケシンスケ
	おしりたんてい みはらしそうのかいじけん	トロル
4	風と行く者	上橋菜穂子
	5	ノラネコぐんだん おぼけのやま

出典
『大垣むかし話100話』 大垣市企画広報課・編
『大垣むかし話100話』は大垣市電子図書館でも読むことができます。

このことがたちまち町中に広がり、「糸脈をひく名医」としてますます春琢先生の名声が高まりました。大垣の人々はもとより、遠くの方からも診察に訪れ、門の前にはいつも長い長い列ができていたそうです。

ある時、茶坊主や若侍たちがいたずら者が、猫の足にしぼりつけた糸の端を春琢先生に渡し、診察をお願いしました。春琢先生は糸の端をにぎるやいなや、「猫の脈を診させるとは無礼千万な」としかりつけ、帰ってしまいました。

この蘭齋先生の孫かひ孫かにあたる春琢(しゅんたく)さんという人も立派な医者でした。お殿様や都のお公卿(くげ)様など、身分の高い方の診察する際は、直接体に触れるのはご無礼だと、病床の隣室からふすまを隔てて、病人の手に結ばれた糸の端から脈を診たそうです。

大垣藩主・戸田家に仕えた医者である江馬家は、代々名医のほまれが高かったそうです。その一人が江馬蘭齋で、都のえらい医者がさしを投げたほどの重い病を治したこともある医者です。

大垣に伝わるむかしばなし③
『糸脈(いとみやく)ひく名医』



おはなし会

乳幼児のためのおはなし会「おひざでだっこ」

大垣 毎月第1土曜日・毎週水曜日 10:30～11:00
 上石津 毎週木曜日 10:30～11:00
 墨俣 毎週金曜日 10:30～11:00

おはなしの時間

大垣 毎週土・日曜日 14:00～14:30
 上石津 毎月第2・4土曜日 14:00～14:30
 墨俣 毎月第2・4土曜日 14:00～14:30



大垣

日	月	火	水	木	金	土
1/27	1/28 	1/29	1/30 大垣 郷土資料講座 13:30～	1/31	1	2
3 	4	5	6 大垣 郷土資料講座 13:30～	7	8 大垣 ふるさと古文書講座 10:00～	9 大垣 かたりの時間 10:30～
10	11 建国記念の日 	12	13	14 	15	16 大垣 おりがみの時間 14:30～
17 	18	19	20 大垣 郷土資料講座 13:30～	21	22 館内整理日	23 大垣 はるのおはなし会 14:00～
24 大垣 はるのおはなし会 14:00～	25	26	27	28	3/1	3/2

← 蔵書点検 →

上石津

日	月	火	水	木	金	土
1/27	1/28	1/29	1/30	1/31 	1	2
3 	4	5	6	7	8	9
10	11 	12	13	14 	15	16
17	18	19	20	21 蔵書点検	22 館内整理日	23
24 	25	26	27	28	3/1	3/2

墨俣

日	月	火	水	木	金	土
1/27	1/28	1/29	1/30	1/31	1	2
3 	4	5	6	7	8 	9
10	11 	12	13	14 	15	16
17	18	19	20	21	22 館内整理日	23
24	25	26	27	28	3/1	3/2

